



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 新納哲雄 幹事 / 小谷維夫 会報 / 永島清孝 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数76名 出席数 50名 欠席数 21名
 出席免除会員 5名(荒川(雄)君、村上君、田中君、松本(正)君、新宮君)

出席率 72.60%
 前回補正出席率 1/16 77.33% 1/9 84.00%

欠席者

足立君、藤尾君、深田君、橋谷君、秦野(一)君、岩崎(浩)君、小西君、前田君、永見君、長棟君、野津君、尾沢君、坂口君、高橋君、田村君、寺崎君、内田君、植田君、吉野君、吉岡君、安井君

ビジター

入沢宏君(米子)、三保文嗣君(米子南)

メーカー

会長挨拶

本日はRCの大きな事業である識字率向上について継続して行われます。H19年・12月号のローターの友のなかに <読み書きができる幸せ> の題でトルコのエミネ・ユザイさんのソルトレイクでの国際大会の話が載っています。彼女は身体的障害だけでなく、読み書きができなかったそうです。17歳の時にRCの識字クラスにはいり読み書きが出来るようになったそうです。

この8年間で全トルコでRCの識字クラスによって読み書きの能力があるという証明書を、10万人以上の若い女性と既婚女性が授与されています。これらの人たちがどれだけ幸せになったかはかり知れません。母として自分の子供の成長に知識をもって教育をすることが出来るようになりました。RCの識字率向上プログラムは、母から子どもへ、また地域社会へと影響力は大変なものとおもいます。タイ・ラオス・カンボジアなどで貧困のため学校へ行けず教育を受けられないという悲惨な様子が語られています。タイで売春の犠牲になっている15歳未満の少年少女の数は30万人とも言われています。年々増加傾向にあり、年齢はますます低年齢化しているようです。子供たちは読み書きができないために助けを求めることも出来ずにいるのです。そしてあきらめてしまうというのが現状のようです。日本

今週のお祝い

夫人誕生祝: 1日足立延愛君、高林和夫君、2日小沢三夫君、6日田中伊佐保君、12日橋谷伊佐夫君、14日石井敬薫君、27日木美俊彦君、30日野津一成君、前田武志君

スマイルBOX 13,000円 (累計613,500円)

結婚記念祝: 西村君、夫人誕生祝: 種田君、高林君、木美君、石井君、出席100%祝: 西村君

では識字率はかなり高いですが、日本に滞在している外国の人たちは、夜間中学で読み書きを教わり自分の名前を書けるようになり非常に良かったということです。それほど読めて書くということは、心豊かな人生を送るために必要条件であると思いました。人は物質的な満足はなかなか得られませんが、食べられてそこそこの生活ができていれば奉仕のところがまた育つのではないかとおもいます。

幹事報告

1. 日本人親善朝食会について(国際大会)
6月15日(日) 7:00 ~ ホテルウェスティンボナベンチャー
2. 5RC合同例会のご案内
2月15日(金) 19:00 ~ 米子全日空ホテルにて
3. 例会変更通知

境港RC	2月12日(火)	2月15日 合同例会
米子東RC	2月13日(水)	
米子中央RC	2月14日(木)	
米子RC	2月15日(金)	
米子南RC	2月18日(月)	

各クラブビジター受付あり

米子RC	2月29日(金)	夜間例会
松江RC	1月30日(水)	合同例会
	2月13日(水)	夜間例会

ビジター受付あり



ROTARY SHARES ローターは分かち合いの心

プログラム



「歳男放談」 井上博吉君

S63年にRCに入会し20年にしかなりません。今年は72歳になりました。RCとの初めの出会いは米子クラブでの卓話でした。食のシリーズでの話でした。その後米子東ロータリークラブに入会させていただきました。仕事が忙しくなかなかクラブの活動は出来ませんでした。いまでも思い出すのが歓迎会をしていただいたことです。入会するまでは同級生などしか友達もいませんでしたが、入会後はいろいろな方々と知り合いになれ大変世界が広がりました。父には商売のこと、生活のことなどいろいろと教わることが多かった。豆腐を造り、行商し日々の商売でいろいろと感ずることも多かった。高島屋の地下での豆腐造りは採算の合うものではありませんが、他の店舗へのネットの役割を果たすものでした。量販店との商談でも味をみて、おいしいと思っていただいて買っていたきたい。お客様は夕食を何にするか悩まれる主婦の方々です。おいしい豆腐を造るための大山の水を大変大切に考えています。現在ある水の工場なども心配です。いろいろな機会に水は地権者のものでなく自然や地域のものであると話しています。これからもバッチをつけて出かけたいと思います。



「歳男放談」 宮岡博就君

土壇場にならなければなかなか真実はみえません。私たちは真実をみているのか…と、考えています。見ようと思ってもそれを見る能力がなければ何もわかりません。アメリカでは20年も前からあるものでも、日本人はものを知らない、進歩も知らないことが多いと思います。例えば、歯科でもそうです。キーワードはセクシー・生き生きしているということです。いま元気づうちにもっと元気になってくださいといひます。インプラントという技術がありますが、非常に有効です。生き生きと生活することができます。新しい技術だけが大切と言う意味ではありません。私はラグビーをしていましたが、私にとってラグビーは原点だと思っています。ラグビーは、One For All・All For One.です。相手が紳士であればこちらも紳士、相手が乱暴であればこちらも乱暴になり、負けてはいられません。そこに正義があるように思ひます。RCの話にもどりますが、若い会員・新しい会員の方々には是非、地区大会に出席してください。沢山の話を生で聞いていただきたいと思ひます。優れた方の本当に優れた話・真実を聞いていただきたいと思ひます。世界のためにと考えるのではなく、まず日本のためにすることが大切だと思ひます。そして、それから世界のために何かができるのかもしれません。

新入会員紹介



山中省吾 君
オープンネット(株)
代表取締役

ロータリーへの想い

〈 原稿提出のお願い 〉

会報リーダー 永島清孝

7月から、毎週、週報に「ロータリーへの想い」を掲載しておりますが、現在、提出が全くありません。早期の提出は大歓迎ですので、順番関係なく、皆様からの提出をお待ちしております。どうぞ、ご協力宜しくお願い致します。

次回プログラム

1月30日 「歳男放談」
秦野一憲君、前畑祥子君

2月 6日 「ロータリーの友紹介」
「38度線突破第2弾」 田中伊佐保君
13日 2月15日(金) 5RC合同例会